

トマト及びウリ類の虫媒伝染性ウイルス対策

～令和6年度（2024年度）において重点的に取り組む対策～

熊本県病害虫防除所

○令和5年産の発生状況

病害虫防除所の調査においては、トマト黄化葉巻病（TYLCV）、ウリ類退緑黄化病（CCYV）、キュウリ黄化えそ病（MYSV）のいずれも、平年並～やや少なく推移した。これは、調査ほ場では媒介虫の発生を抑えられたためと考えられる。ただし、県内各産地の調査においては、一部で多発ほ場が確認されていた（図）。

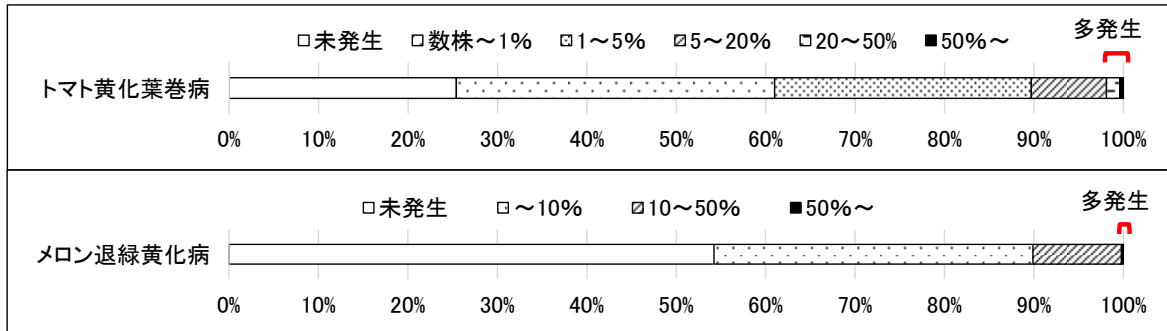


図 県内各産地の令和5年12月時点の発生割合

○対策の方針

1. 栽培終了時におけるハウス密閉処理（出さない対策）の徹底

気象条件（台風・暖冬傾向等）や作付期間の長期化傾向により、ウイルス病まん延の危険性は依然として高い状態にある。また、ウイルス媒介虫の防除においては薬剤抵抗性の発達が問題となっている。このため、栽培終了時のハウス密閉処理により媒介虫を死滅させることで、①次作へのウイルス伝染を断ち切る、②薬剤抵抗性の発達した媒介虫の拡散を防ぐという2つの重要な対策が可能となる。

また、現在侵入を警戒しているウイルスの中にも、微小害虫により媒介されるもの（表）があり、それらの侵入・定着を防ぐためにも、微小害虫防除によるウイルス病対策の徹底が必要である。

表 微小害虫によって媒介されるウイルス

作物	媒介虫	ウイルス（病名）
トマト	タバココナジラミ	TYLCV（黄化葉巻病） ToCV（黄化病） LELCV（県内未発生）※1 ToLCNDV（県内未発生・侵入警戒対象）※2 PepMV（県内未発生・侵入警戒対象）※2
	*コナジラミ類	
	アザミウマ類	TSWV（黄化えそ病）
ウリ類	タバココナジラミ	CCYV（メロン・キュウリ退緑黄化病／スィカ退緑えそ病） ToLCNDV（県内未発生・侵入警戒対象）※2
	ミナミキイロアザミウマ *アザミウマ類	MYSV（黄化えそ病） TSWV（キュウリエそ斑点病）

※1 令和4年度沖縄県特殊報

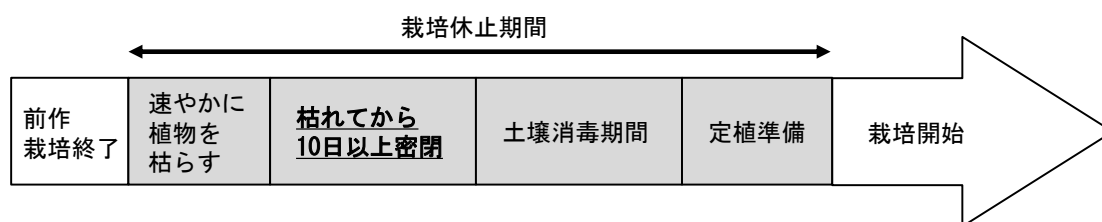
(https://www.pref.okinawa.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/010/513/2022_tokushu1.pdf)

※2 侵入調査マニュアル

(https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/keneki/k_kokunai/shinnyuuchousa/shinnyuuchousa.html)

2. 産地で定める栽培休止期間の遵守（つながない対策）の徹底

媒介虫を次作へつながない対策は地域で一体となって取り組むことが重要であるため、産地で栽培休止期間を設定されている場合には、それを遵守する。



○重点対策

トマトやウリ科野菜等の施設栽培では、虫媒伝染性ウイルスのまん延を防止するため、栽培終了後に密閉処理を行い、まずは植物体を完全に枯らす。さらに、10日以上処理を継続することで、確実に微小害虫を施設内で死滅させる。

密閉処理による微小害虫防除のポイント

- 1 微小害虫（成虫）は、絶食状態では1日以内に死亡する。そこで、施設内の微小害虫を死滅させるため、施設内の雑草を除去し、作物を枯死させることで、植物を摂食できない状況を作る。また、野外に伝染源を作らないために施設外の野良生えは除去する。
- 2 施設内の微小害虫が施設外へ飛び出さないよう、施設は被覆ビニル等でしっかりと密閉する。
- 3 密閉する日数は、害虫の習性或寄生部位等を考慮して決める。

タバココナジラミの終齢幼虫は、株が完全に枯死しないと生存、羽化する可能性がある。 ミナミキイロアザミウマの蛹は、土の中にいて植物を摂食しないため、株の枯死と関係なく生存する。蛹期間が、20℃で約7日であるため、密閉処理は、植物体が完全に枯れてから10日以上続ける必要がある。
--
- 4 悪天候等で作物の枯死に時間がかかると予想される場合には、古株枯死に使用できる薬剤^{注1}の併用も検討する。なお、使用にあたっては、必ずラベルなどで使用方法を確認し、遵守する。
- 5 密閉処理の途中で施設を開放すると、微小害虫が野外へ逃げ出すため、施設内の片付けは、密閉処理期間を過ぎた後に行う。
- 6 処理について不明な点がある場合は、病害虫防除所に相談する。

注1) 令和6年4月24日現在において使用可能な薬剤は以下のとおり

- ・カーバムナトリウム塩液剤（商品名：キルパー）
 - ・クロルピクリンくん蒸剤（商品名：クロピクフロー）
- ※クロルピクリンくん蒸剤のうち使用できるのはフロー剤のみ

なお、各地域で定められている作付開始・終了期限を遵守し、土壌消毒に要する期間等を考慮して密閉処理期間を設けるなど、計画的な作業に努める。